


- 6 . 漢方薬の医療経済的評価手法に関する研究

Economic Evaluation of Kanpo Medicine

 キーワード	漢方薬、医療経済、評価手法
Key Word	Kanpo medicine、economy in medicine、evaluation method

1. 調査の目的

西洋医学には無い効果の判定基準を東洋医学に求め、特に漢方薬治療利用者(患者)と漢方薬治療使用者(医師)における漢方薬治療の効果判定の基準と差異を、主観的な判断と客観的な判断の関係や状況を明確にすることによって探索することを目的として調査を実施した。なお、本調査は、平成18年度科学技術振興調整費「鍼灸・漢方の疾患予防効果を中心とする評価手法の開発・確立」(研究代表:東北大学仁田新一教授)の一環として、京都大学経済学研究科西村研究室に提出したものである。

2. 調査研究成果概要

(1) 漢方治療患者の主観的評価

漢方薬治療利用者(患者)の漢方薬治療選考の動機及び健康関連 QOL、満足度、漢方薬治療費用、漢方薬治療の効果判断基準などを調査した。具体的には、慶応義塾大学付属病院漢方クリニックの外来患者150名から質問票を配布し後日回収した。

漢方クリニックへの来院理由については、知人からの紹介、ホームページを見てなど、多岐にわたっている。通院頻度は、月単位という回答がもっとも多かった。治療費についての感想は、妥当であるという回答が最も多く、もっと安くしてほしいという回答も少なくなかった。漢方薬に対する期待は、複数回答で質問したが、もっとも多かったのは、症状の「軽減」であり、「治癒」を若干上回った(表1)。意外であったのは、漢方薬自体に対する好き嫌いであり、漢方薬が「好きである」という回答は約37%にとどまり、「あまり好きじゃない」という回答が16.7%、「どちらとも言えない」という回答が42.7%を占めた。

全体としての満足度は、「満足」「大変満足」を合わせると74%に達している。

表1 患者が漢方薬に期待するもの(複数回答)

	カテゴリ	件数(n)	比率(%)
1	健康増進	63	42.0
2	病気の予防	66	44.0
3	病気の治癒	100	66.7
4	病状の軽減	118	78.7
5	リラックス	19	12.7
6	コミュニケーション	11	7.3
7	日常生活の向上	42	28.0
8	その他	11	7.3
9	無回答	4	2.7
	合計	150	100.0

(2) 患者と医師の評価の比較

医師に関しては、漢方クリニックの5名より回答を得た。症状に応じた治療効果の判定に関しては、5

名の医師の判断基準は、全く同一であることが多い。「患者からの症状の改善の報告や漢方医療に対する評価」を重視するケースは、以下のような症状に関して5名の基準が全く一致している。気管支喘息、慢性関節リュウマチ、アレルギー性鼻炎、花粉症、蕁麻疹、慢性閉塞性肺疾患、心身症、自律神経失調症、神経症、うつ病など、ほとんどの症状に関してである。おそらく西洋医学的治療との違いの一つの重要なポイントは、患者の主訴を医師がよく聞くという点にあるのではないと思われる。

ただし、各種の症状に応じて、医師と患者との治療効果に関する判断が、一致するかというと、必ずしもそうはいえない。表2は、各種の症状ごとの医師と患者とのそれぞれの評点の平均点である。評価の尺度が医師と患者とで若干異なるが、医師が治療効果を高く評価している症状を、患者が必ずしも高く評価しているとは限らず、逆に医師があまり高い評価を与えていないのに、患者は効果があったと考えている場合も少なくない。

表2 患者と医師の症状改善についての主観的評価比較(一部抜粋)

症 状	患者評点	医師評点
7-1 アトピー性皮膚炎	65.379	3.40
7-2 気管支ぜんそく	73.875	4.00
7-3 慢性関節リュウマチ	71.000	4.00
7-4 アレルギー性鼻炎	77.050	4.00
7-5 花粉症	72.435	4.00
7-6 蕁麻疹	64.500	4.00
7-7 高血圧	72.444	2.20
7-8 低血圧	78.000	2.20
7-9 糖尿病	70.625	2.40
7-10 腎疾患・腎機能障害	67.833	2.00
7-11 慢性肝炎	72.250	2.00
7-12 慢性閉塞性肺疾患(COPD)	64.500	4.00
7-13 心身症	67.778	4.00
7-14 自律神経失調症	67.367	4.00
7-15 神経症	60.857	4.00
7-16 うつ病	60.667	4.00
7-17 不眠症・睡眠障害	69.220	4.00
7-18 疲労倦怠感	66.341	4.00
7-19 更年期障害	76.048	4.00
7-20 腰痛	64.571	4.00
7-21 肩こり	65.645	4.00
7-22 肩の痛み	72.500	4.00